

科目名	健康運動実践指導者対策6							年度	2026
英語科目名	Health exercise practice leader6							学期	前期
学科・学年	スポーツ健康学科三年制 スポーツインストラクターコース 3年次	必/選	選	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	南	教員の 実務経験	有	実務経験の 職種	健康運動実践指導者				
【科目の目的】 健康運動実践指導者の資格を取得し、実践で活かせる知識と技術を身につけ、健康づくりの指導者となることを目的とします。									
【科目の概要】 健康運動実践指導者資格取得のための知識・技術を学びます。									
【到達目標】 A 健康運動実践指導者の資格に対して理解している B 健康運動実践指導者の知識を理解している C 健康運動実践指導者の実技を理解している									
【授業の注意点】 授業中の私語や授業態度には厳しく対応します（授業中の飲食は認めません）。指導実技試験対策では、動けるウェアで参加してください。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができません。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	健康運動実践指導者の資格に対してしっかりと理解している		健康運動実践指導者の資格に対して理解している		健康運動実践指導者の資格に対して少し理解している				
到達目標 B	健康運動実践指導者の知識をしっかりと理解している		健康運動実践指導者の知識を理解している		健康運動実践指導者の知識を少し理解している				
到達目標 C	健康運動実践指導者の実技をしっかりと理解している		健康運動実践指導者の実技を理解している		健康運動実践指導者の実技を少し理解している				
到達目標 D									
到達目標 E									
【教科書】 健康運動実践指導者養成用テキスト、必要に応じて適宜資料を配布します									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 試験と課題を総合的に評価します。積極的な授業参加度、授業態度によって評価します。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		健康運動実践指導者対策6			年度	2026
英語表記		Health exercise practice leader6			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	オリエンテーション	授業内容についての理解とシラバスの確認	1 授業内容を確認する	シラバスを用いて授業内容を確認し、健康運動実践指導者の学習概要を理解する。実技試験のシナリオ作成	3	
2	指導実技試験練習①	レジスタンス運動の指導を理解する	1 シナリオ作成	実技練習のためのシナリオを作成する	3	
			2 レジスタンス運動の動きを学ぶ	レジスタンス運動の動きができるようになる		
3	指導実技試験練習②	有酸素運動の指導を理解する	1 シナリオ作成	実技練習のためのシナリオを作成する	3	
			2 有酸素運動の動きを学ぶ	有酸素運動の動きができるようになる		
4	指導実技試験練習③	運動プログラムの流れを理解する	1 一連の流れを学ぶ	レジスタンス運動・有酸素運動の動きを含めた一連の流れができるようになる	3	
			2 個別指導	本番同様に個別指導ができるようになる		
5	指導実技試験練習④	グループ指導と個別指導がについて理解する	1 一連の流れを学ぶ	レジスタンス運動・有酸素運動の動きを含めた一連の流れができるようになる	3	
			2 グループ指導	本番同様にグループ指導ができるようになる		
6	指導実技試験練習⑤	本番同様に運動指導ができる	1 模擬実技テスト①	本番同様に運動指導ができる	2	
7	指導実技試験練習⑥	本番同様に運動指導ができる	1 模擬実技テスト②	本番同様に運動指導ができる	2	
8	筆記試験対策①	第1章・第2章を本番同様に回答することができる	1 模擬試験①	資格試験に向けて第1章・第2章を理解することができる	1	
9	筆記試験対策②	第3章・第4章を本番同様に回答することができる	1 模擬試験②	資格試験に向けて第3章・第4章を理解することができる	1	
10	筆記試験対策③	第5章・第6章を本番同様に回答することができる	1 模擬試験③	資格試験に向けて第5章・第6章を理解することができる	1	
11	筆記試験対策④	第7章・第8章を本番同様に回答することができる	1 模擬試験④	資格試験に向けて第7章・第8章を理解することができる	1	
12	筆記試験対策⑤	第9章を本番同様に回答することができる	1 模擬試験⑤	資格試験に向けて第9章を理解することができる	1	
13	筆記試験対策⑥	試験問題を本番同様に回答することができる	1 模擬試験⑥	回答率を上げるために間違えた問題を理解・復習する	1	
14	筆記試験対策⑦	試験問題を本番同様に回答することができる	1 模擬試験⑦	回答率を上げるために間違えた問題を理解・復習する	1	
15	筆記試験対策⑧	試験問題を本番同様に回答することができる	1 模擬試験⑧	回答率を上げるために間違えた問題を理解・復習する	1	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等